

## 「自閉症スペクトラムとは何か」

石橋 功

はじめに

発達障害をもたない人々を定型発達者という

「関わり」という言葉が本書をつらぬくテーマ

第一章 発達障害とは何か

人はみな個性的 個性は遺伝と環境が複雑に絡み合う

個性が「障害」になるとき 障害は絶対的なものではなく、個人と社会の関係によって決まる

発達障害の診断 発達障害も「個性」 遺伝子の違いからくる ダウン症等

自閉症 アスペルガー障害 広汎性発達障害 非定型自閉症 を1つの

カテゴリーにして自閉症スペクトラム障害とした (ASD) 表 19 参照

発達障害は「子どもだけの障害」ではない 「発達障害者」と「発達障害児」

発達障害の「治療」 医療では「治療」教育では「特別支援教育」

発達障害を乗り越える社会 女性や人種と同じ議論が成り立つ

発達性障害研究

第二章 自閉症スペクトラム障害とは何か

自閉症の名の下に 自分の殻に閉じこもるひきこもりと違う 誤解をまねく用語

「自閉症」の語源を探る 今後ASDになるのでは

自閉症の診断はどのように行われるか 自閉症は遺伝子検査などではなく、行動の特徴によって診断される

診断基準 「対人コミュニケーションや対人行動の困難さ」と「限局的、反復的な行動や興味のパターン (こだわり)」の2つ

診断基準① 対人コミュニケーションの困難さ

言葉でやりとりが難しい しぐさと言葉がちぐはぐ 社会的関係の維持できない

診断基準② こだわり・常同行動

「常同的な」行動を繰り返す 決まった手順を踏むことに強いこだわり

話題や特定のことに強い関心 特定の感覚にこだわり

その他の診断基準

自閉症スペクトラム 虹のスペクトラムのように連続的に分布する症候群

自閉症と一緒に起こりやすい障害とは何か

自閉症の多様性と診断の関わり 診断でハードル（障害）がどこにあるか理解して適切な  
支援の方法をさがす 発達障害者支援法の成立

### 第三章 自閉症はなぜ起こる？

冷蔵庫母親説からの解放 自閉症は親の愛情不足から起こる× 遺伝子の組み合わせに大  
きな影響を受ける

自閉症の原因遺伝子を探せ！ 遺伝子は設計図ではなくレシピ 自閉症は遺伝子からみて  
も多様な存在

「遺伝子」と「遺伝」のややこしい関係 自閉症を抱えるリスクは親から受け継いだもの  
でなく子どもの代で新たに生まれたもの

自閉症と環境の関わり 遺伝子のレシピの関係で変化

決定論の罠 環境決定論は理想論

症候群としての自閉症 自閉症に影響を与える遺伝子は本当に数多く存在 しかし自閉症  
になるかどうかを決める遺伝子はおそらく存在しない

### 第四章 自閉症者の心の動き I 他者との関わり

行動を引き起こす「心」の動き 心理学的に「非定型発達」と「定型発達」

自閉症者は心が読めない？ 「誤信念課題」

自閉症者はまねをしない？ あくびがうつらない

自閉症者とは目があわない？

他人の心に気づく心の働き

### 第五章 自閉症者の心の動き II こだわりと才能

「発達障害」と「非定型発達」

くつつく注意 自閉症児の注意は「くつつきやすくはがれにくい」

森の中から木を見抜く

好きこそもの上手なれ 他人の動きや社会の「暗黙のルール」を把握することが難しい  
ため、より規則性のある、わかりやすいものを好むようになる、という可能性もあります。